伝統と今を大切にする
竪川中だより

第７号
令和８年１１月４日
墨田区立竪川中学校
発　行　校長　山﨑　二郎



文化祭「輝く一瞬」

校長　山﨑　二郎

１０月３１日（土）に、文化祭を開催しました。この日を迎えるまでに各学級や部活動、発表者は、様々なドラマがあったかと思います。全員が心を一つにして何かに取り組むことは簡単なことではありません。それでもお互いに関わり合い、折り合いをつけながら練習を重ねてきたので、どの発表にもそれぞれのカラーがありました。そして、これまで積み重ねてきた努力が感じられる“誰もが心に響く”発表でした。

午前の部の５組による合奏、吹奏楽部、三味線部の発表では、どの発表にもこれまで積み重ねてきた練習の成果が表れており、生徒たちの真剣な表情や躍動する姿が会場を魅了しました。これらの発表に続いて合唱コンクールを実施しました。合唱コンクールでは、各学級が心を一つにして練習に取り組んできた成果を発揮し、それぞれの学級らしい歌声をホールいっぱいに響かせました。

午後の部では、海外派遣生徒の事後報告会とビブリオバトルを実施しました。海外派遣事後報告会では、参加した生徒が現地での体験や学びを発表し、多くの生徒にとって視野を広げる機会となりました。また、ビブリオバトルでは、おすすめの本の魅力について熱意をもって紹介する姿が見られ、聞く側も読書への関心を高める貴重な時間となりました。

今年度の文化祭を振り返ると、生徒たちの多くの「輝く一瞬」に出会うことができました。ステージに上がる直前の緊張感あふれる表情、合唱で歌い始める前に呼吸が一つになった瞬間、演奏で互いの音に集中する姿など、会場には数多くの輝く場面がありました。



特に印象に残ったのは、仲間同士で励まし合いながら一つの発表を創り上げていく姿です。文化祭は一人では成し遂げることができません。互いを認め合い、支え合いながら努力を重ねてきたからこそ、本番での感動につながったのだと感じています。

発表を終えた生徒たちの達成感に満ちた表情からは、この文化祭を通して大きく成長したことが伝わってきました。この経験を自信として、これからの学校生活においても、一人一人が「輝く一瞬」を大切にしながら、さらに成長してくれることを期待しています。

当日は、延べ４１４名の保護者・来賓の皆様にご来場いただき、生徒たちの活動を温かく見守っていただきました。また、PTA 役員の皆様には、受付や案内等の運営にもご協力をいただきました。

多くの皆様のご支援により、今年度も充実した文化祭を実施することができました。ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後とも本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

～１１月の予定～

1	日	
2	月	振替休業日(10/31)
3	火	文化の日
4	水	定例･代表委員会　第２回進路説明会（３）　定期考査１週間前　諸活動停止期間始（３）
5	木	定期考査１週間前　諸活動停止期間始（１），（２）
6	金	いじめ防止授業地域公開講座
7	土	東京都教育の日
8	日	
9	月	生徒朝礼　安全指導
10	火	すみだいじめ防止の日
11	水	定期考査①（３）
12	木	定期考査②（全）
13	金	定期考査③（全）　諸活動停止期間終
14	土	
15	日	
16	月	色覚検査始①
17	火	色覚検査②
18	水	色覚検査③　避難訓練　職員会議　NO 残業 DAY
19	木	色覚検査④
20	金	色覚検査終⑤
21	土	
22	日	ESAT―J
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	区中研一斉研究授業
26	木	
27	金	校外学習（２）　三者面談始①（３）
28	土	
29	日	
30	月	三者面談始②（３）　二者面談始①（１），（２）

※（　）内の数字は学年や５組をあらわしています。　例（５）：５組

竪中生の活躍紹介

◎美術部　令和８年度薬物乱用防止ポスターコンクール
地区会長賞　西垣なな
佳作　安齋早紀、齋藤美緒、毒嶋らん、松下実央、鄭唯依

◎国語科　令和８年度墨田区読書感想文コンクール
佳　作　出牛　夏子、後藤　凛乃、秋山　美羽

令和８年度青少年健全育成作文コンクール
優秀賞　北井　花、志村　子杉



地区会長賞　西垣なな

◎三味線部・吹奏楽部　　すみだストリートジャズフェスティバルに出演

◎男子バドミントン部　墨田区中学校バドミントン秋季新人大会
　個人戦ダブルス　準優勝　小野尾　隼、中山　魁偉
　団体戦　準優勝　小野尾　隼、木村　美太、中山　魁偉、渡邉　陸斗、
　内田　蓮、市原　新大、児玉　幸志郎、照屋　真

◎男子バドミントン部　墨田区中学校バドミントン秋季新人大会
　団体戦　第３位　今井　華音、小礒　千寛、溝江　珠実、山原　陽花
　石塚　美有、横山　優月、森實　明莉、宇留間　美槻
　個人戦ダブルス　第３位　溝江　珠実、山原　陽花

【１学年】

10 月 22 日から 23 日にかけて、野外体験学習を実施しました。生徒たちは自然に親しみながら、班ごとに協力してさまざまな活動に取り組みました。慣れない環境の中でも、仲間と声を掛け合い、役割を分担しながら行動する姿が多く見られました。また、集団生活を通して時間を守ることや相手を思いやることの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。今回の経験で培った協力する力や主体的に行動する力を、今後の学校生活にも生かしてほしいと思います。

【２学年】

10 月 14 日（水）、各学級の代表生徒２名が学年全体の前でビブリオバトルの発表を行いました。ビブリオバトルとは、発表者がおすすめの本を 5 分間で紹介し、その後の質疑応答を経て、聴衆の投票によって「一番読みたくなった本（チャンプ本）」を決定する読書活動です。発表者は本の魅力や推薦する理由を分かりやすく伝え、聴衆も問いかけに積極的に反応するなど、会場は活気ある雰囲気に包まれました。また、当日は学校公開・学校説明会を実施しており、多くの小学生やその保護者の皆様にもご参観いただきました。学校選択を控えた皆様に、本校の学習活動の様子や生徒の温かな雰囲気を感じていただきたいと考え、この日に合わせてビブリオバトルを実施しました。今回選出された学年の代表生徒 3 名は文化祭で発表を行い、その中で最も多くの票を獲得した生徒が区のビブリオバトル大会に出場します。

【３学年】

後期に入るとすぐに、合唱コンクールに向けて各クラス、実行委員やパートリーダーを中心に、創意工夫した練習が行われました。２回のリハーサルでは他クラスの歌声を聴き、良い刺激になったようでした。練習を重ねる毎にどのクラスも大きな進歩がみられ、努力を積み重ねて課題を克服してきたことが分かりました。３年生にとって最後の合唱コンクール、そして学級で取り組む大きな行事もこれで最後です。本番は、運動会や修学旅行で培った団結力を活かし、悔いの残らぬように楽しんで、自分自身を、そしてまわりの人たちを感動させるハーモニーを奏でることができました。

【５組】

１０月１５日（木）に行われた都陸上大会に参加した生徒の作文を紹介します。

「後の都陸上大会」

僕が陸上競技大会でがんばったことは、２つあります。

１つ目は、ウォーミングアップです。僕は、スキップ、サイドステップ、ももあげ、クラウチングスタートの練習とコートを一周走りました。少しだけ疲れましたが水筒のある場所までなんとか走り切りました。

２つ目は、２００m走です。初めは自分が走るレーンを間違えて走ってしまいそうなくらい緊張しましたが、自分のレーンを全力で走り切ることができました。急カーブのところは、倒れないように走りました。走り終えた後に電光掲示板を見たら４位でした。次は、体をきたえて全力で練習を頑張ります。

【食育】

年に４回あるセレクト給食のメニューは、保健委員の生徒が担当委員会の特権で決めています。12 月はシュトーレン風のカップケーキとバナナカップケーキです。

その場ではシュトーレンは何かわからなかった生徒もいましたが、調べて説明して、クリスマス時期ならなるほど、と決定しました。クラスで選んでもらう時も同じように委員会の生徒から説明してもらいます。

ある程度のクラスで決定した人数を見たところ、およそ半々でした。おそらく、シュトーレンとは何だ？と思った後、面白いから選んでみようと思った生徒と、想像しやすいバナナケーキにしようと思った生徒がいたのだと思います。どちらも人の心理として納得できる動きです。

シュトーレンもそうですが、日本でわりと出会うであろう食品や料理に触れる機会を給食で提供して、生徒たちの食の幅を広げる一助になれたら幸いです。